

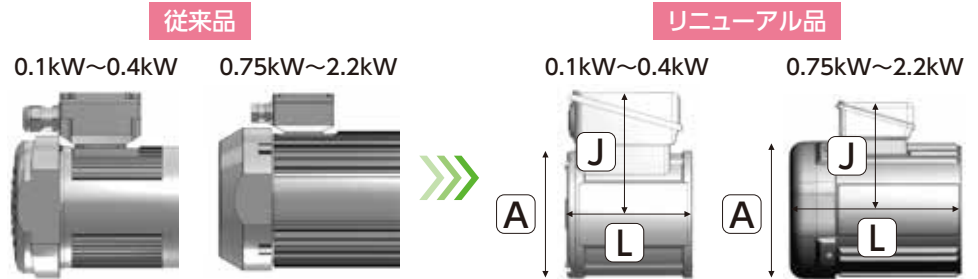
NEXT GTR-eco IPMギアモータ リニューアル

よりコンパクトに使いやすく…さらなる軽量化・小型化を実現

変更点

モータ部外形寸法の変更

取付寸法は変わらないので
交換・更新時安心して
置き換えできます!



容量	標準モータ ブレーキなし			防水モータ ブレーキなし			標準モータ ブレーキ付き			防水モータ ブレーキ付き		
	L	A	J	L	A	J	L	A	J	L	A	J
0.1kW	-1.5	0	18.5	-1.5	0	-0.5	-2.5	0	18.5	8.5	0	-0.5
0.2kW	-1.5	0	18.5	-1.5	0	-0.5	-2.5	0	18.5	8.5	0	-0.5
0.4kW	-7.5	0	19.5	-7.5	0	0.5	-4	-4	19.5	-5	0	0.5
0.75kW	-5	0	-3	-5	0	-0.5	-3.5	0	-3	-16.5	0	-0.5
1.5kW	-18	-8	-3	-18	-8	-3	-10.5	-8	-0.5			
2.2kW	-43	-8	-3	-43	-8	-3	-35.5	-8	-0.5			

従来品との寸法差(単位:mm)

全閉自冷式、ファンレス(ブレーキ付の場合ファンカバーのみ付きます)

ターミナルボックスの統一

モータ仕様			ターミナルボックス仕様								ブレーキ付ギアモータ 整流器内蔵	
モータ区分	ブレーキ	保護形式	材質	型式(呼称)	0.1kW	0.2kW	0.4kW	0.75kW	1.5kW	2.2kW	対応有無	指示方式
標準	有	IP44	鋼板	T型ターミナルボックス (キャプコン無)	○	○	○	○	○	○	○	型式末尾に「□X AA」
	無				○	○	○	○	○	○	—	—
防水	有	IP65	アルミ	E型ターミナルボックス (キャプコン有)	○	○	○	○	—	—	○	型式末尾に「□X AA」
	無				○	○	○	○	○	○	—	—

配線部のスペースを広げ、配線作業がラクになりました。
また固定方法がネジ固定からナット固定に変わります。



型式の変更

ギアヘッド型式					モータ型式						ブレーキ仕様	オプション	
取付区分	枠番	軸配置	減速比	精度	モータ区分	モータ仕様	容量	電源電圧	規格	ターミナルボックス	ブレーキ	補助記号	仕様記号
G3L	18	N	5	N	P	M	01	N	V	T	B2		
G3L	28	N	5	L	P	D	08	N	V	T	N		

ギアヘッド型式

モータシリーズ
P: 標準 (IP44)
V: 防水 (IP65)

モータ仕様
M: 0.4kW以下
D: 0.75kW以上

モータ容量
01: 0.1kW
02: 0.2kW
04: 0.4kW
08: 0.75kW
15: 1.5kW
22: 2.2kW

電源/規格
NV: 200V 3定格/CE・UL・cUL

ターミナルボックス
T: T型ターミナルボックス(鋼板)
E: E型ターミナルボックス(アルミ)

ブレーキ仕様
N: ブレーキなし
B2: 200Vブレーキ
V2: 200V防水ブレーキ

リニューアルポイント

モータ性能UP

モータ耐熱クラスをB種(130℃) → F種(155℃)に強化。
インバータ使用時の運転範囲拡大に貢献します。

B種
(130℃)

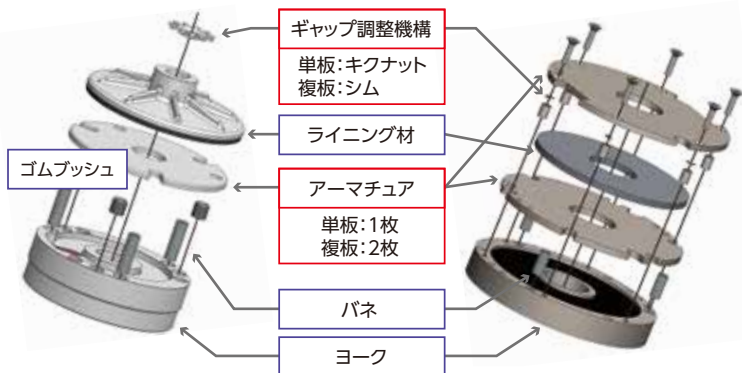


F種
(155℃)

ブレーキ性能UP

従来ブレーキ:単板構造

新ブレーキ:複板構造



★省エネ!

ブレーキ消費電力が最大40%低減

★使い勝手向上!

初期段階から安定したブレーキトルク

★作業性向上!

ユニット化で交換作業も楽々

※各性能アップに伴い、一部機種は温度上昇が変わります。
詳しくはお問い合わせください。

当社専用インバータ以外のインバータで IPMギアモータの運転を検討したいお客様へ

対応メーカー:国内主要メーカー

(モータ諸元および詳細は取扱説明書にてご確認ください。右記QRコードからもご確認ください。)

取扱説明書



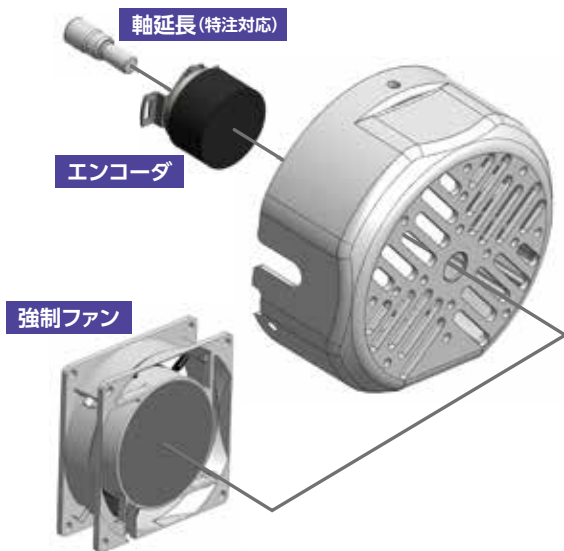
◆参考比較表

	同期回転速度	可変速範囲	起動時トルク	トルクリミット	当て止め	サーボロック
ニッセイ専用 VF-nC3M (専用インバータ)	○	○	○	○	○	○
A社	○	△	○	○	×	×
B社	○	○	○	○	△	×
C社	○	○	○	○	○	△
D社	○	△	○	○	×	×

※インバータの設定や性能に起因するIPMギアモータの不具合は当社保証対象外とさせていただきます。

△:条件により異なります。

オプション追加でこんな使い方ができます



エンコーダ

エンコーダからのモーター回転信号を用いることで、ワークの移動距離が監視できるようになり、様々な自動化装置の高機能化に貢献します。

軸延長(特注対応)

モータ軸を延長することによって、モータから軸が飛び出した構造になります。センサを取り付けたり、ハンドルを回して調整したり…お好みの動きを実現できます。

強制ファン

強制ファンを用いることで、インバータでの低周波数運転時のモータ温度上昇が抑制でき、連続運転時間を増加させることができます。また、モータ表面温度も通常より抑えることができるため、火傷の危険を下げる働きもあります。